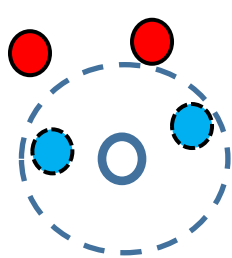


市民交流ポッチャ大会 ルール

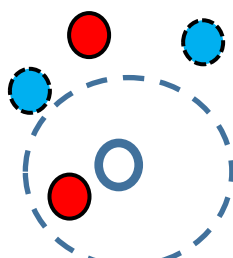
- 1 「じゃんけん」で先攻(赤)、後攻(青)を決める。
- 2 試合開始。
先攻チーム(赤ボール)の選手が最初に「ジャックボール(白ボール)」をコートに投げ入れる。
ジャックボールが、アウト(コートの外に出た等)になった場合は、相手側(青ボールチーム)にジャックボールを投げる権利が移る。(青も同様の場合 審判がジャックボールをセンタークロスへ置き、赤がボールを投げ入れる)
この場合、次のエンドでジャックボールを投げるチームは、青ボールチームとなる。
- 3 エンドの最初にジャックボールを投げた選手が、最初のカラーボールを投げる。
- 4 次に、相手側のチームがカラーボールを投げる。
- 5 それ以降は、ジャックボールより遠い距離にあるカラーボールのチームがボールを投げる。
赤青どちらが遠い距離にあるかは審判が判断し、選手に指示版で伝える。
※(選手が残っているボールを投げる必要がないと判断した場合は、選手は審判にそのエンドの投球を終えたことを伝えることができる。その場合、残ったボールはデッドボールとなる。)
2投目以降は誰が投げてもよい。
- 6 両チームがすべてのカラーボールを投げ終わった時点で得点を示し、ジャックボールを取り除き、エンドを終了させる。

※得点の教え方

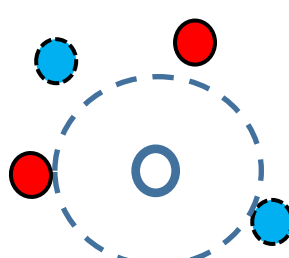
- ・ジャックボールに一番近い相手のカラーボールよりも、さらに近い位置にある自分のカラーボールがそれぞれのボールにつき1点となる。
- ・異なった色の2個以上のカラーボールがジャックボールから一番近い位置に等距離にあった場合は、各ボールにつき1点となる。



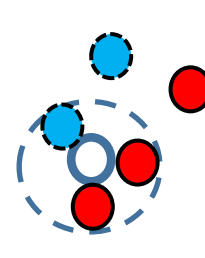
2対0で青



1対0で赤



1対1で各1点



赤2点 青1点

- 7 全てのエンド(4 エンド)を終了した時点で、赤・青の得点を計算し、勝敗を決める。
同点の場合は、引き分けとする。
- 8 コート外に出たボールは、アウトボールとなる。また、オンラインはアウトボールとなる。ゲーム中にジャックボールがコート外に出た場合は、ジャックボールをコート中央のクロスに置く。

9 市民交流ポッチャ大会は4名のリーグ戦とし、**選手は原則10人**まで登録可とし、各試合の
 エンド毎交代可能とする。

※(各試合で4名中各1名は、審判、副審(得点係)とし、試合の運営をするものとする)

※(高齢者(65歳以上)、障がい者、子供(小学4年~中学3年生)のいずれか1名以上を含むこと)

※**マイボール(チーム毎)使用を可とする**

10 市民交流ポッチャ大会の得点及び順位

チーム名	A	B	C	D	E	F	G	H	勝ち点	勝ち数	得点	順位
A		4	8	3	4	5	3	△4	13	4	31	1
B	3		5	△3	6	3	4	△4	8	2	28	3
C	2	4		2	7	△4	6	△3	8	2	28	4
D	5	△3	4		7	△4	△5	△3	13	3	31	2
E	3	3	3	3								
F	2	5	4	4								
G	6	5	4	5								
H	4	4	3	3								

A/Dは 勝ち数による

B/Cは 対戦結果による

以下 省略

1	記入要領	ゲームの合計点数を記入し、勝者は○印 敗者は無印 引き分けの場合は 双方に△印			
2	ゲームの勝者	3点	ゲームの敗者	0点	引き分けの場合 双方に1点
3	勝ち点	上記勝ち点の合計点		多い方が上位	
4	勝ち数	勝ち試合の合計数		多い方が上位	
5	得点	各ゲームの点数の合計点		多い方が上位	
6	全て同数の場合	対戦ゲームの勝者が上位		対戦ゲームが引き分けの場合 勝者決定戦の実施	

11 **注意** 試合時間は**原則20分**とし **20分**が経過した時点のエンドの終了をもって終了とする。

ポッチャ規約によるコートの大きさ(バトミントンコートを準用する)

